

東大野球部メールマガジン Vol.179

ごあいさつ

朝夕の寒気が身にしみる時節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

11月1日に行われた秋季フレッシュトーナメント、対法政大学戦は、中盤以降突き放される展開となるも、8回裏の攻撃で同点まで追いつきましたが、9回表に勝ち越しを許しそのまま敗戦、1回戦敗退という結果に終わりました。平日ではございましたが、たくさんの方に足を運んでいただき、誠にありがとうございました。

また、11月6日には新体制を発表いたしました。今週末のオフ明けから部員一同気持ちを引き締め直し、練習に励んで参ります。

今後とも東大野球部をどうぞよろしくお願いいたします。

今回の特集「誰に注目？」

今回の特集では、今後の活躍に期待したい、一押しの1年生選手について2、3年生に語ってもらいました。

伊藤 一志（3年・投手・東海）

僕が「今後の活躍を期待する選手」は和気（1年・内野手・筑波大附）です。和気のウリはバッティングです。和気の素振りやティーバッティングは往年の三冠王・落合博満選手にそっくりです。この冬、打撃に磨きをかけて三冠王を目指して欲しいです。



（左）伊藤投手、
（右）和気内野手

馬場 俊樹（3年・外野手・岡山朝日）

僕が注目する1年生は、須川（外野手・富山）です。彼のなんとも言えない雰囲気惹かれ、3年外野手はみんな彼と仲良くなろうとひそかに画策しています。なかなか須川の方から話しかけてきてくれないので、もっと話しかけてきて欲しいです。プレーの面でも頑張っていて、ぜひとも活躍してもらいたいと思っています。



（左）馬場外野手、（右）須川外野手

松延 健斗（2年・内野手・土浦一）

僕の一押しの選手は和気君です。見た目通りのパンチ力に加えミート力を兼ね備えているのが素晴らしいです。先日のオープン戦でも飛距離十分のホームラ

ンを放ちました。

また、その可愛らしさでもチームメイトから人気を集めています。そんな和気君に対し一人厳しく指導してくれる先輩がいます。僕の同級生、ムードメーカーの堀田君(2年・外野手・筑波大附)です。いつも強気の和気君ですが彼には従わざるをえないみたいです。



(左)松延内野手、
(右)和気内野手

浅木 陽 (2年・外野手・学芸大附)

僕が密かに推している選手は田中(1年・投手・開成)です。彼の魅力はなんといっても腕の出どころが低いピッチングフォームでしょう。テイクバック時の上体の倒れこみと捻り具合、打者に正対してくる時の腕の遅れ方と胸の張り、そして軸から離れた位置でのリリース。まだまだ改善の余地はあるのですが、サイドスロー好きにはたまりません。本人がどんな投手像を理想として抱いているかは分かりませんが、個性を磨いて投手陣の中でひととき目立つ存在になって欲しいです。



(左)浅木外野手、(右)田中投手

大鳥 航 (2年・外野手・早稲田実業)

自分のイチオシの1年生は澁谷(捕手・筑波大附)です。礼儀正しいツッコミも頭おかしいボケも出来る優秀な男です。また、自身に彼女がいないのを良いことに、同学年の彼女持ちをいじっていくスタイルに、シンパシーを感じずにはられません。

もちろん選手としてもイチオシです。ブルペンで一球捕るごとに投手に語りかける姿を見て、やはりキャッチャー向きの性格だなと思いました。

なお、自分がこの記事を書く際、澁谷本人に自身のイチオシポイントを尋ねてみたのですが、「ついに繋がってしまった極太眉毛と、乾きがちの唇です!」と答えてくれました。完全に推す所を間違えていますね。



(左)大鳥外野手、
(右)澁谷捕手

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「Team2018」と題し、先日発表した新体制の主将、副将、主務にどのようなチームを作りたいか、意気込みや抱負について語ってもらいます。どうぞお楽しみに!

今後とも東大野球部をよろしく願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。